



亀谷徹(かめや・とおる)

病理診断科部長
1962年、慶應大学医学部卒業。同大学院病理医を経て、74年より国立がんセンター病理医(主任研究官)。83年より北里大学医学部教授(病理学)。98年より同大医学部長。

退職後、静岡がんセンター病理診断科部長に。肺がん、頭頸部がん、内分泌腫瘍の診断、研究を専門とする。



早期がんなら
内視鏡で治療

がんの顕微鏡診断—ミニクロの世界

病理診断科部長
亀谷徹氏

がん細胞は
○・一ミリの大きさ

がん細胞は

がん細胞は